

特殊詐欺被害等の情報（件数・被害額は「速報値」）

特殊詐欺被害等の認知状況（令和6年6月30日現在）

①件 数	19件	前年同期比－6件
②被害額	1,530万円	前年同期比－1,127万円
③サギ電話	161件	前年同期比－141件

令和6年6月中に認知した特殊詐欺の手口

手口分類	手口の内容
還付金詐欺	<p>【還付金詐欺】4件 税務署職員を騙った者から電話があり、指示されるままATMを操作し、他人名義の口座に現金が振り込まれ、騙し取られた。</p>
預貯金詐欺	<p>【預貯金詐欺】2件 ①警察官を騙った者から、「キャッシュカードが不正に使われているから回収する」などと言われ、自宅に来た男にキャッシュカード3枚を手渡し、騙し取られた。 ②警察官を騙った者から、「犯人を逮捕した関係であなたのカードを預かって裁判所に行く」などと言われ、自宅に来た男にキャッシュカード9枚を手渡し、騙し取られた。</p>

6月中の街頭犯罪・特殊詐欺による傾向と防犯ポイント

① 街頭犯罪

【自転車盗が多発】

6月中は、自転車盗が合計14件発生しました。そのうち5件が駅に駐輪していたもので、そのほかにも住宅や商業施設に駐輪しておいた自転車が盗まれています。今回発生した自転車盗は全て鍵をかけていない状態で盗まれているので、出かけた先でも自宅でも必ず施錠するよう広報お願いします。

【万引き】

スーパー5件、ドラッグストア5件、コンビニ5件発生しています。管理者による見回り、死角の解消などを呼び掛けていただくようお願いします。

② 特殊詐欺

【被害状況について】

6月中は8件の特殊詐欺被害を認知しました。そのうち4件は還付金詐欺で、全て税務署を騙った犯人によって騙されています。

定額減税などとタイムリーなワードを用いて被害者を信用させます。ATMでお金は戻らない、という広報をお願いします。預貯金詐欺は、警察官を騙る犯人がキャッシュカードを騙し取る手口ですが、新紙幣の発行に伴い、便乗した詐欺が増える可能性があります。

【電話機対策の推進について】

清水警察署では、一般家庭の固定電話機に対する電話機対策を継続実施中です。交番の警察官が電話機の確認させていただくことがありますので、周知をよろしくお願いします。

【SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺】

SNSなどを使って投資を勧め、投資名目で金銭等を騙し取るSNS型投資詐欺、恋愛感情や親近感を抱かせて金銭を騙し取るロマンス詐欺が清水区でも複数発生しています。「必ずもうかる」「あなただけ」といった文言に注意し、実際に会ったことがない人からお金の話をされたり、SNSやマッチングアプリで投資に誘導されたら詐欺を疑うよう広報お願いします。